

(15) (月ぎめ購読料1,530円うち消費税72円)・一部売り(税込み)70円 <第3種郵便物認可>

# 紀南10高校野球

春季リーグ戦



## 田辺・新宮で開幕

紀南10高校野球春季リーグ戦は21日、田辺地区と新宮地区に分かれて開幕した。

田辺地区の開会式は田辺市学園の田辺高校グラウンドであり、当番校の熊野高校の榎田敬一校長が「今日から選抜甲子園も始まったが、次はこの中から甲子園出場チームが出るよう頑張ってください」とあいさつ。続いて、熊野の安達康介主将が「全力疾走、全力プレーで戦い抜くことを誓います」と選手宣誓した。その後、南部龍神―田辺の一戦でリーグ戦がスタートした。

春季リーグは田辺地区が21

6チームが参加して開幕した紀南10高校野球春季リーグ戦の田辺地区(21日、田辺高校グラウンドで)



日から3日間、Aゾーン(熊野、神島、田辺工業)、Bゾーン(田辺、南部、南部龍神)に分かれたリーグ戦を行い、25日にA、Bゾーン対抗戦を行って順位を決める。新宮地区は21日から3日間で順位を決める。

くろしおスタジアムで3、4位同士が対戦する。